



田んぼの地カ方、ミライへ

長岡技術科学大学 共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT)

TEL:0258-47-9269

<https://coi-next.nagaokaut.ac.jp/>

〒940-2188

長岡市上富岡町1603-1

こんな組織と繋がりたい

- COI-NEXTに参加したい
- "コメどころ新潟"を守りたい

大学機関概要

- 代表者 / 小笠原 渉
- 所属 / COI-NEXT拠点運営機構
- 専門分野 / 微生物・生物機能、ナノテクノロジー・材料、環境基盤・エネルギー
- Email / coi-next@jcom.nagaokaut.ac.jp
- 担当者 / 掛下・児玉



PR 販路 産学 情報 人材 約40の機関と協力し"コメどころ新潟"を守る

▶研究内容の特徴

県産業の柱の一つである農業を守っていくため、社会のニーズや現場の課題解決に向けた産官学金との共同研究・開発を実践することで、地方創生に貢献することをミッションとして掲げている。持続可能な"コメづくり"、未利用資源を活用した"次世代食料づくり"をターゲットとし、微生物凝集技術や、ロボットを活用したスマート稲作、米由来のバイオマス利活用などの研究を進めています。

▶技術アピール・マッチングニーズ

大学の強み・特色である「環境・地球科学（グリーンテクノロジー）」分野の研究・開発をより一層推進していくとともに、自治体とも連携して研究・開発の成果をいち早く新潟県内に展開し、地域活性化へと繋げていきます。地域企業のみならず全国からも企業、研究機関等が集結し、長岡をはじめとする県内のフィールドを活用した研究・開発・社会実装が進み、バイオ産業の研究・開発拠点を構築させます。

ココがスゴい！

COI-NEXT拠点で取り組む研究開発課題

匠の土づくりを次世代へ伝承

研究開発課題1 農家圃場からのECデータ収集



- 稲作の農業生態系のデジタル化

- 発酵食用油の生産拠点創設
- バイオ市場拡大を狙う

研究開発課題4 微生物発酵による「高付加価値品」の開発



- 未利用資源から有機物を発酵生産
- 有用微生物の探索

微生物堆肥で匠の土作り

研究開発課題2 微生物堆肥技術開発



- 微生物堆肥を開発
- オーダーメイド防除技術確立

- 冬場の雇用創出
- 資源循環から新産業を創出

研究開発課題5 資源循環型陸上養殖技術の開発



- 嗜好性向上の研究
- 未利用資源から調生産

有機農業の労力を削減

研究開発課題3 稲作支援ロボット 市民と農家さんを繋



- 自立型支援ロボットの開発